



- みんなで取り組む安全安心まちづくり -

# セーフコミュニティ通信

No.86

R4.11

- セーフコミュニティ 各対策委員会の活動から -

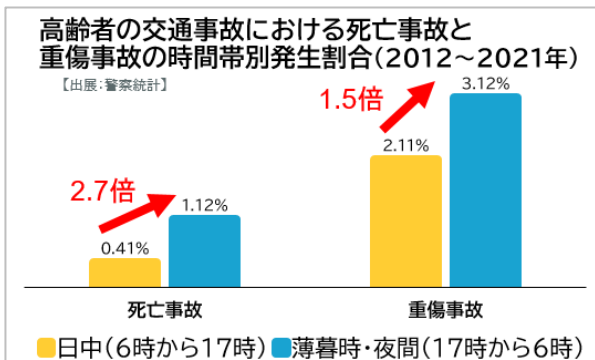
交通安全の取り組み

## 外出のおともに

# 反射材をつけて事故予防!

日中に比べ、暗い時間帯では、交通事故の中でも、死亡や重傷などの重大な事故につながる割合が高くなります。交通安全対策委員会では、交通事故の予防のため、歩行者の方に、外出時の反射材の着用を呼びかけています。

日没が早くなる今の時期（10月～12月）は特に注意して、夕方の外出にも反射材を身につける習慣をつけましょう。



**メモ** 久留米の日没時刻 (緯度・経度から算出)

冬至のころ(12/22)  
17:15

夏至のころ(6/21)  
19:30

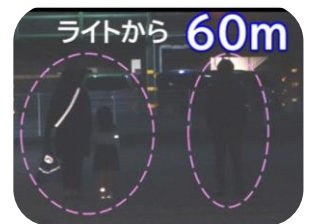


## ▶インタビュー「反射材で交通事故防止」



久留米警察署  
交通第一課  
梅田将司課長  
(取材当時)

反射材をつけると、外が暗くなっても、車の運転手に歩いている人がいることを早めに知らせることができます。実験では、車から60m離れていても確認できました。反射材は面積が大きいほど見えやすいです。いろいろなタイプがあるので、自分に合ったものを探して、交通安全を実践してください。



ワンタッチで  
すぐ着用



靴に貼れる



楽しく工作



動画はこちら

## ▶みんなでセーフコミュニティ!

ドライバーは

- ☑ 早めにライトを点灯
- ☑ ハイビームを効果的に活用



歩行者は

- ☑ 反射材や明るい色の服で見えやすさアップ



発行元

久留米市セーフコミュニティ推進協議会  
(事務局：久留米市協働推進部 安全安心推進課)

〒830-8520 久留米市城南町 15-3  
TEL：0942-30-9094 FAX：0942-30-9706  
E-mail：anzen@city.kurume.lg.jp

次回のセーフコミュニティ通信 (No.87) は、令和5年1月の発行です。